

1 未来を担う次世代を支えるまちを創生する

【数値目標】

- 「安心して子育てできる環境である」と感じる市民の割合 (66.1% ⇒ 70%)
- 転入超過人数の平均値(5年間)(579人 ⇒ 580人)

施策1-1



結婚から出産、育児までのトータル支援

- 働きながらでも子どもを生ま育てやすい環境整備や、社会環境の変化に応じた仕事と家庭生活の両立のための施策の推進を図る。
- 結婚から出産、育児までをトータルに支援する。

【重要業績評価指標(KPI)】

- ・予定する子ども数が希望する子ども数より少ない人の割合 (43.9% ⇒ 29%)
- ・保育施設の定員数 (1,972人 ⇒ 2,777人)

【主な事業の例】

- ・子育て支援センター運営事業
- ・認可保育所補助事業
- ・施設型給付事業

施策1-2



ライフステージに合わせた定住化支援

- ライフステージにおける転機(大学入学、就職、結婚や出産、住宅購入)ごとのニーズに合わせた情報発信や丁寧な定住化施策を図る。
- 空家を活用することで、ライフステージに合わせ、気軽に本市に住むきっかけをつくっていく。

【重要業績評価指標(KPI)】

- ・空家バンクを活用した契約件数 (0件 ⇒ 7件)

【主な事業の例】

- ・空家対策事業
- ・定住促進補助事業
- ・シティプロモーション映像制作事業

2 健康長寿を支えるまちを創生する

【数値目標】

- 健康を実感している市民の割合 (83.4% ⇒ 95%)
- 公共交通利用の不満割合 (45.1% ⇒ 40%)

施策2-1



地域ぐるみの健康長寿のまちづくり

- 地域における健康づくりやふれあいができる機会や環境を整備し、子どもから高齢者まで幅広い世代が支え合い、助け合う地域ぐるみの健康長寿のまちづくりを推進する。

【重要業績評価指標(KPI)】

- ・健康に意識した取組を行っている市民の割合 (56.8% ⇒ 70%)
- ・普段の生活で介護・介助が必要ない高齢者の割合 (81.4% ⇒ 91.3%)

【主な事業の例】

- ・つどいの場づくり事業
- ・にっしん健康マイレージ事業
- ・生活習慣病重症化予防事業

施策2-2



暮らしを支える地域交通網の充実

- 「くるりんばす」の利用促進や、地域公共交通を補完する施策を展開し、住民に最も身近な地域交通網の利便性向上・拡充を図る。

【重要業績評価指標(KPI)】

- ・日頃バスを利用する人の割合 (32.8% ⇒ 34.1%)

【主な事業の例】

- ・市内巡回バス運行事業
- ・市内巡回バス車両購入事業
- ・ボランティア輸送等支援事業

3 大都市近郊における働きを支えるまちを創生する

【数値目標】

- 家計所得額 (330,444百万円 ⇒ 344,000百万円)
- 年間刑法犯罪発生件数 (725件 ⇒ 年々減少)

施策3-1



地域内経済や観光の活性化、創業の支援

- 既存の商工農業事業者への支援に加え、新たな創業者の育成や支援を行い、地域内経済の活性化を図る。
- 地域内経済活性化の拠点となる場の整備や観光関連産業の育成に力を注ぐ。

【重要業績評価指標(KPI)】

- ・市内総生産額 (247,445百万円 ⇒ 260,000百万円)
- ・有効求人倍率 (0.74 ⇒ 1.00)

【主な事業の例】

- ・道の駅整備事業
- ・企業再投資促進補助事業
- ・にっしん版DMO構想

施策3-2



便利で安全安心な暮らしの実現

- 防犯対策等の充実による安全安心な環境整備と住みやすい地域環境の整備を同時並行で進める。

【重要業績評価指標(KPI)】

- ・防犯対策を実施している市民の割合 (71.9% ⇒ 年々増加)
- ・防犯灯の新規設置数 (90箇所 ⇒ 538箇所・累積)

【主な事業の例】

- ・防犯環境整備事業
- ・防犯カメラ設置費補助事業
- ・スマートインターチェンジ整備事業